

「業種別職種別ユニオン運動」研究会 第7回例会

コンビニの構造と ユニオン運動

12月14日(土) 午後1時30分～5時

ワйм貸会議室 市ヶ谷 会議室

東京都新宿区市谷本村町3-26 1F (各線市ヶ谷駅から徒歩3~5分)

参加費 500円 (研究会員は無料)

「休めない、儲りもしない」「もうこれ以上24時間営業はできない」

コンビニオーナーの過酷な労働環境に、社会的な注目が集っています。背景には、フランチャイズ本部が優位な立場を悪用して、コンビニオーナーを苦しめるフランチャイズの構造の問題があります。

また、フランチャイズ構造は、コンビニの基幹的労働力であるアルバイトをブラックバイトに陥れました。

コンビニの現場はどのような状況なのか、これからどう立ち向かうべきか。

コンビニオーナー、店長、アルバイトを組織するユニオンの現場の報告から考えていきたいと思えます。

プログラム

- 「コンビニオーナーのユニオン運動の展開」
報告者 吉村 英二 (コンビニ加盟店ユニオン副執行委員長)
- 「コンビニで働く店長・アルバイトの労働実態」
報告者 首都圏青年ユニオン、ブラックバイトユニオン
- コメント: 北健一 (ジャーナリスト、共著に『コンビニオーナーになってはいけない』 (旬報社))